

瞬間ウェットタオル「KURUMOMI」

マキ商会

昨年8月、特許庁の「地方創生のための事業プロデューサー派遣事業」の派遣先として、さいしんコラボ産学官が選ばれた。プロジェクトは公的研究機関や企業などの研究成果の事業化を図り、早期の社会還元の実現だ。

さいしんコラボ産学官は、埼玉県信用金庫(埼玉県熊谷市)が企業・大学・行政と連携して地域の

かけがえのない絆
きんゆうフィット
地域とともに その先へ 96

中小企業の活性化を促すために設立した。11月には事業を受託した監査法人のトーマツ(東京・港)から事業プロデューサーとして鈴木康之氏が派遣された。鈴木氏は県の創業・ベンチャー支援センター所長などを歴任した新事業立ち上げの専門家。埼玉県信金の取引先のマキ商会(埼玉県志木市)の販路拡大などを支援し、新商品「瞬間ウェットタオル「KURUMOMI」」の販売に大きく貢献した。

同社は長年、おしぼり、タオルなどの販売・レンタルを行ってきた。今治タオルを使った高級おしぼりの販売などで業績を積み重ねてきたが、2代目の酒巻剛社長は常識を覆すような新商品を考えていた。「熱中症対策や災害に備えた長期保存のきくウェットタオル。展示会などへの出展でニーズを感

じた」という。ポイントはいくつか、簡単に、フレッシュなウェットタオルが使えること。「タオルと液剤を分離して保存しつつ、一体のビニール袋にまとめた。上部の液剤部分を絞れば、自動的に下部の乾燥したタオルに液剤が浸透するようにした」という。

2タイプの商品を開発した。1つは夏用に清涼感とひんやり感が出るもの。もう1つは除菌作用が

さいしんコラボ産学官 商品化第1号



「KURUMOMI」は上部の液剤と下部のタオルの2層構造



マキ商会の概要

- 事業内容：各種おしぼりの販売・レンタルなど
- 代表者：酒巻剛
- 創業：1969年4月
- 本社：埼玉県志木市上宗岡3の2の10
- 電話：048(485)3337

「簡単にウェットタオルにできる」と実演する酒巻剛社長

熱中症、災害対策にニーズ



コインの域内流通増

イン」の提供を開始した。高山市、飛騨市、白川村の地域限定で利用できる、前払い式証券の一種の電子通貨との位置づけ。加盟店は今年度中に500カ店に増やし、地域住民や観光客の使い勝手を高める。

対象とした実証実験を経て、セキユリティや運用面、法制度などをクリアした。アプリ開発はアイリッパ(東京・港)が手がけ、法制度や運用面での課題解決はトーマツベンチャーサポートと協業した。

らは同信組の普通預金口座と連携して、入金上限額を200万円に引き上げる。利用者同士の送金や割り勘機能も付ける。年末までにクレジットカードからの決済はトーマツベンチャーサポートと協業した。

5%に抑え、換金するよりお得感を出した。さるほほコインはプリペイドカードなどと同じく資金決済法が根拠。金融庁の信用制度参事官室と詰めの作業を断続的に行い、商用化にこぎ着けた。

ある柿シブなどを加えたタイプ。こちらは全身が拭けるようになった。「すでにプロスポーツ関連や自衛隊などから引き合いが来ている」と社長は確かな手応えを感じているようだ。「もっと圧縮度を高めて、よりコンパクトにした」とさらなる改良も視野に入れている。

商品パッケージは地元の学生が考案した。コラボ産学官らしい成功事例といえる。

派遣事業の商品化県内1号となった。「すでにプロスポーツ関連や自衛隊などから引き合いが来ている」と社長は確かな手応えを感じているようだ。「もっと圧縮度を高めて、よりコンパクトにした」とさらなる改良も視野に入れている。

メキシコでの
資金調達支援
横浜信金
横浜信用金庫(横浜市)
が、信金中央金庫(信金中
金)と連携したスタンダバ